

現職の ウクライナ財務大臣 アドバイザーが解説

ウクライナと世界のつながり、
世界経済へのインパクトについて

2022年4月22日(金)19:30～

ウクライナ財務大臣アドバイザー
田中 克

ご注意事項

本資料は、セミナーの為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



ウクライナ

- 24 Oblasts (管区)
- 2 Special Status Cities (特別市 Kyiv, Sevastopol <Crimea半島南端>)
- 1 Autonomous Republic (自治共和国 Autonomous Republic of Crimea) ...で構成。



2022年4月22日(金)



ウクライナ財務大臣アドバイザー



田中 克

- ・東欧に位置する欧州最大面積の大国。
- ・国土面積は60万平方キロ(日本の1.6倍)。
- ・ウクライナ国土の殆どは黒土の肥沃な平原で、伝統的に「欧州の穀倉」と言われている。



・旧ソ連最西部に位置し、人口は4,846万人(2001年census) →4,200万人(2021年推計)

・欧州では独、英、仏、伊、西に次ぐ第6位の大国。

・名目GDP (IMF、USD bio)
2021年推計 181 (56位)
2016年 93 (64位)
(スーダン 94 [63位])

・1人当たり名目GDP (IMF、USD)
2021年推計 4,380 (119位)
2016年 2,194 (134位)
(ナイジェリア 2,211 [133位])



Kyivan Rus' 860-1132
(Swedish Varangian ヴァリヤーク)



Mongol Empire 1237-1480
(Batu Khan & Tatar)



Lithuania 1321-1569



Minsk

Kyiv

Moscow



Zaporizhian Cossacks 1648



Polish-Lithuanian Commonwealth 1569-1654



Yanukovych
Yushchenko
Yanukovych
(2019-)

Poroshenko
Zelenskyy

Cossack Hetmanate 1654-1772
(Bohdan Khmelnytsky)



USSR 1917-1991

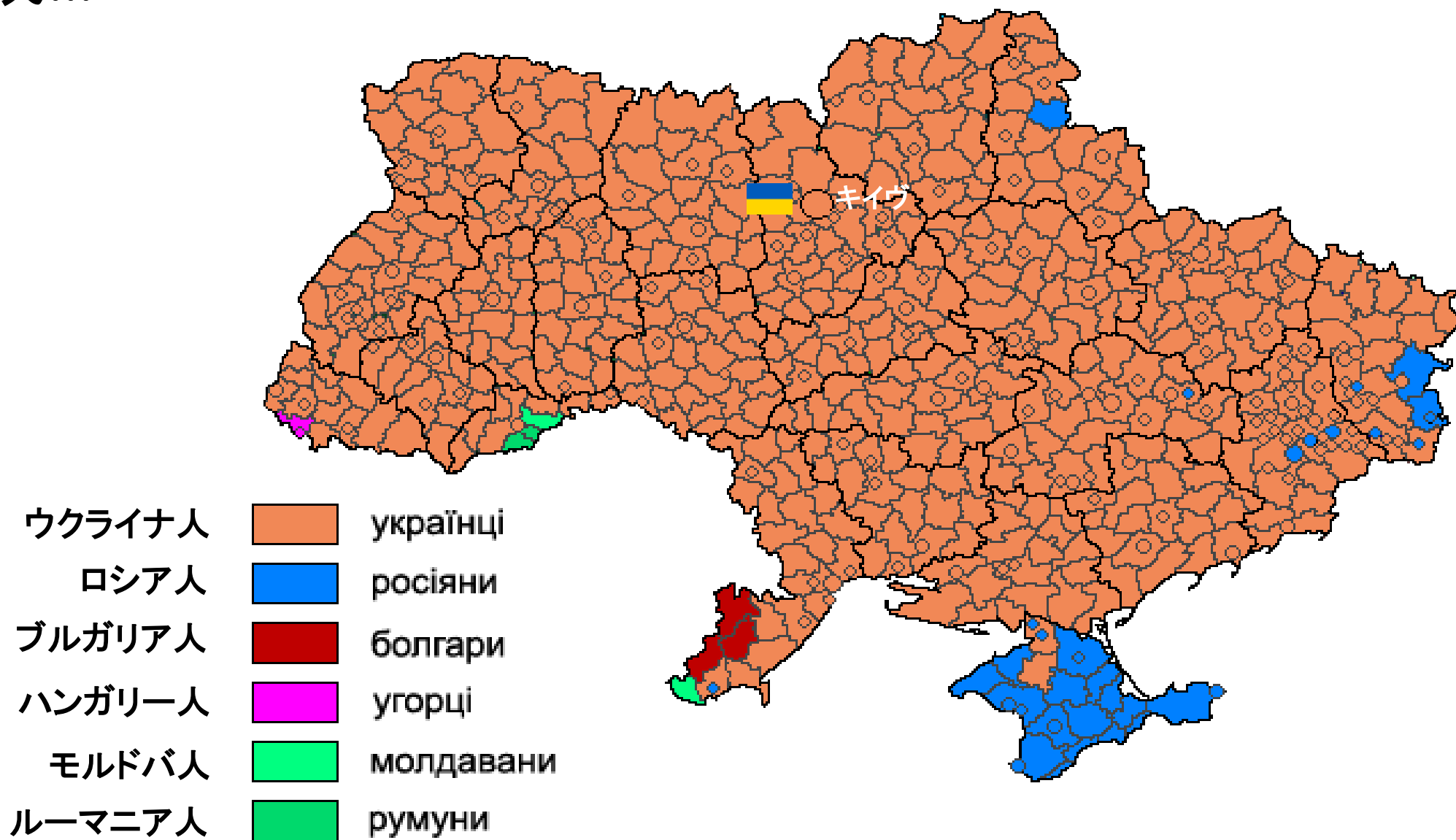
(Stalin-Khrushchev-Brezhnev)



Russian Empire 1764-1917

(Catherine the Great)

民族構成...



ロシアによるウクライナ領土の違法占領...

- ・ 2014年、最南部のクリミア自治共和国とロシアと接する最東部のルハンスク管区とドネツク管区の一部。

- ・ クリミア自治共和国は2014年にロシアに違法占領されたまま。ルハンスク管区とドネツク管区の一部では、親口派との停戦を約した2回に及ぶミンスク合意も儘ならず、散発的に戦闘が続いていたものの、2022年2月24日プーチン大統領が一方的に破棄、ウクライナに侵略。



ウクライナの...

国民、文化、料理など

- ... 日本人がロシア人だと思っている人に、実はウクライナ人である人が多い → 例えば、ゴーゴリ(作家)、プロコフィエフ(作曲家)、シェフチェンコ(詩人)、フルシチョフ(ソ連首相)、ブレジネフ(ソ連書記長)、ホロヴィッツ(ピアニスト)、リヒテル(ピアニスト)、オISTRAフ(ヴァイオリニスト)、ミルシュタイン(ヴァイオリニスト)、エルマン(ヴァイオリニスト)、ニジンスキー(バレエ)、大鵬の父親(コサック将校)、鳥人ブブカ(棒高跳び)など。
- ... 日本人がロシアのものだと思っているものに、実はウクライナのものであるものが多い → 例えばコサック兵、元素周期表(メンデレーエフ)、ロケット技術(ソユーズ用、北朝鮮ICBM用など)、航空機・ジェットエンジン技術(アントノフ・ロシアのMiG、スホーイ用など)、ヘリコプター技術(シコルスキーなど)、空母・軍艦建造技術(ヴァリヤーグ<遼寧>、キエフ、ミンスク・モスクワ)、戦車技術(T34、T84)、ボルシチ、ピロシキ、ロール・キャベツ、チキン・カツレツなど。

ウクライナの...

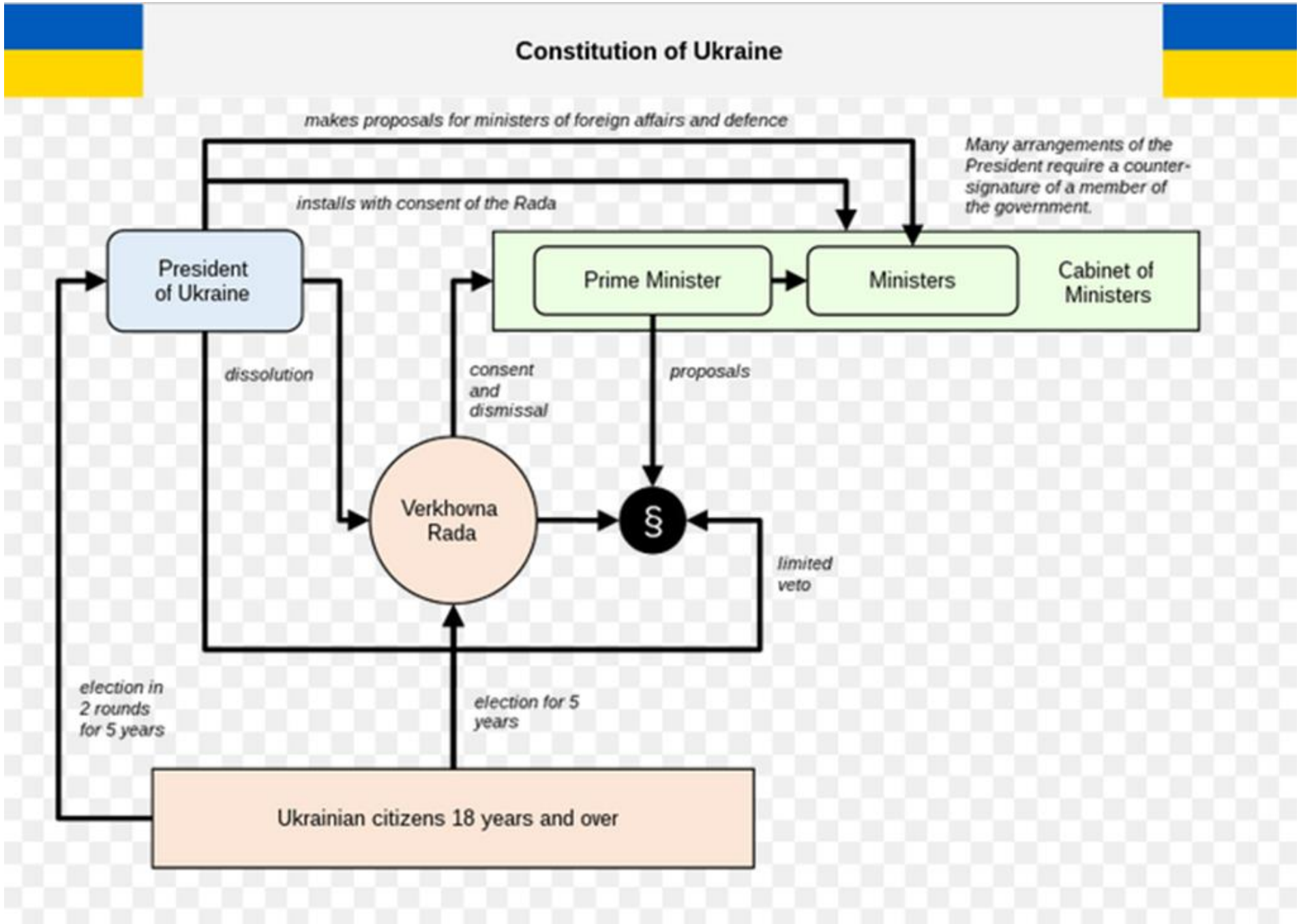
国民、国民性など

- ... 教育水準が高く、知識欲も旺盛。ただし、「長い物には巻かれる」傾向が強い
- ... まじめな国民性、多くがウクライナ正教徒
- ... ABO血液型構成が、日本と同じ
- ... 歴史的な関係などで、ロシア人、中国人、ルーマニア人、トルコ人、ポーランド人、リトアニア人、モンゴル人をあまり好んでいないが、日本人は大好き

国家の仕組み 1

- ... 大統領が大統領府、外務省、国防省を所管。首相が閣僚会議（首相官邸）、財務省、経済省始め他省庁を所管
- ... 中央銀行総裁、24管区知事は大統領指名。特別市市長は民選
- ... 一院制の最高会議の権限は強固
- ... 裁判所、検察、警察への信用度が低い
- ... 保安局の権限も強固

国家の仕組み 2



ウクライナの...

法律・制度・社会の仕組み

- ... ソ連時代の法律・制度・社会の仕組みの残滓
- ... 汚職、コネ体質が色濃い
- ... 国立大学の裏口入学、コネ入学などが横行
- ... 公務員試験がなく、行政職、司法職、教職などは能力よりカネ、コネが横行
- ... 独立後に国有銀行・国有企業の商業化
- ... 国有銀行・国有企業とオリガルフィ(新興財閥)の癒着による、武器、先進技術、天然資源などの独占的取引による不正蓄財、暴力による政治的圧力が横行

法治国家度合い

- ... 最高会議では、新規立法が難しいため、既存法への修正でお茶を濁す風潮
- ... 汚職による①法律違反の取り締まり加減が定まらないほか、②裁判でも勝つ見込みがないため、遵法精神を蔑ろにする風潮を醸成
- ... オリガルフィ、国有企業、公社などが独自の民兵を保有

ウクライナのグローバル・ポジショニング

経済展望・・・ 国有銀行・民間銀行の不良債権(NPLs)処理が覚束ず、金融機能が空転、
経済再生への端緒を掴めない

潜在資源・・・ 税収・外準不足、政策金融制度欠如のため、主要・戦略産業の農林漁業、航
空機・ジェットエンジン・ロケット・空母・軍艦・戦車製造・同部品製造、ITなどの先
端技術分野、石油・天然ガス・石炭・地熱・原子力・再生可能エネルギー分野に
おいて、生産性の引き上げや輸出競争力の回復が進まない

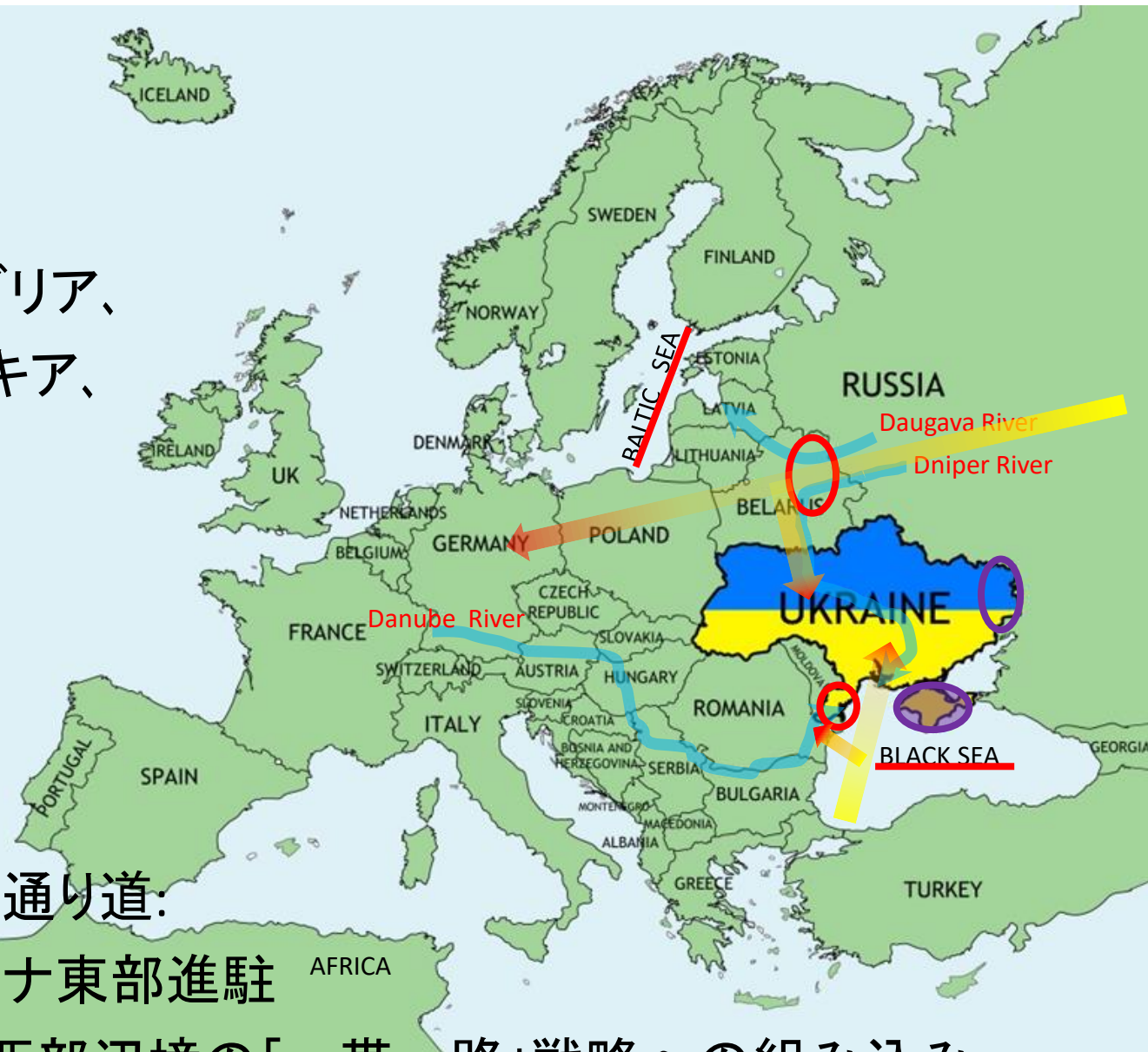
インフラ・・・ 税収・外準不足、政策金融制度欠如のため、老朽化したソ連時代の鉄道網・
自動車道・ごみ、汚水処理設備などの更新が儘ならず

地理特性・・・西欧・北欧・中東・アフリカへの 陸路・海路・河川交通の要衝:

- 黒海からドイツまでの沿川10か国
(ウクライナ、ルーマニア、モルドバ、ブルガリア、セルビア、クロアチア、ハンガリー、スロバキア、オーストリア、ドイツ)を繋ぐドナウ川
- 黒海とバルト海を:
ウクライナ起点のドニプロ川、
ラトビア起点のダウガヴァ川を
ベラルー스에서繋ぐ運河構想

国際関係・・・ロシア・中国による西進戦略の通り道:

- ロシアによるクリミア違法占領、ウクライナ東部進駐
- 中国の資本攻勢によるユーラシア大陸西部辺境の「一帯一路」戦略への組み込み
- IMF・G7は、ロシアの西進戦略牽制のため、構造改革推進を条件にウクライナを支援





ウクライナの経済展望

- ・ 国有銀行・民間銀行のNPLs処理が覚束ず。金融機能の再生が遅れ、経済回復への道筋が固まらない

2015年6月のG7独エルマウ・サミット前の安倍前首相のウクライナ訪問で、ポロシェンコ前大統領から銀行部門手入れのため日本から財務大臣アドバイザーの派遣を要請。

- ゾンビと化し、公的資本注入を繰り返し要求する国有銀行3行のdue diligenceをJICAが敢行、2018年6月に作業終了。
- 2016年末ウクライナ国家安全保障国防会議(NSDC、議長:ポロシェンコ前大統領)決定を受け国有化した最大手破綻民間銀行と合わせ、国有銀行4行で銀行部門総資産の過半を占め、NPLs比率も平均で約75%。相次ぐ民間銀行の破綻も相俟って、金融機能の再生が遅れ、経済回復への道筋が固まらない。



- ★ 上記due diligence後の国有銀行3行のNPLs処理、構造改革への道筋の支援を引き続き行い、銀行部門の手入れ、経済回復に繋げて行く要。

ウクライナの潜在資源 その1

・ 税収・外準不足、政策金融制度欠如のため、主要・戦略産業の農林漁業、航空機・ジェットエンジン・ロケット・空母・軍艦・戦車製造・同部品製造、ITなどの先端技術分野、石油・天然ガス・石炭・地熱・原子力・再生可能エネルギー分野において、生産性の引き上げや輸出競争力の回復が進まない

金融経済再生に時間が掛かる中、上記主要産業の生産性が低迷、輸出競争力を失っているのを見透かし、中国(背後のロシア)や北朝鮮などが前政権中枢にアプローチ。

- 中国が洋上カジノ用としてウクライナの空母ヴァリャグを買収することに、G7(特に日本)が「軍用への転用可能」と反対。
- ヴァリャグは、結局空母「遼寧」として艀装され直し、現在中国初の空母として就役中。

そのコピー空母「山東」他も既に就役中。



ウクライナの潜在資源 その2

- この間、ロシアは軽空母キエフ・ミンスクを中国に洋上ホテル・博物館として、軽空母ノヴォロシースクを韓国にスクラップとして、また軽空母バクーをインドに売却。このうち、軽空母バクーのみインドの軽空母「ヴィクラマーディティヤ」として就役中。

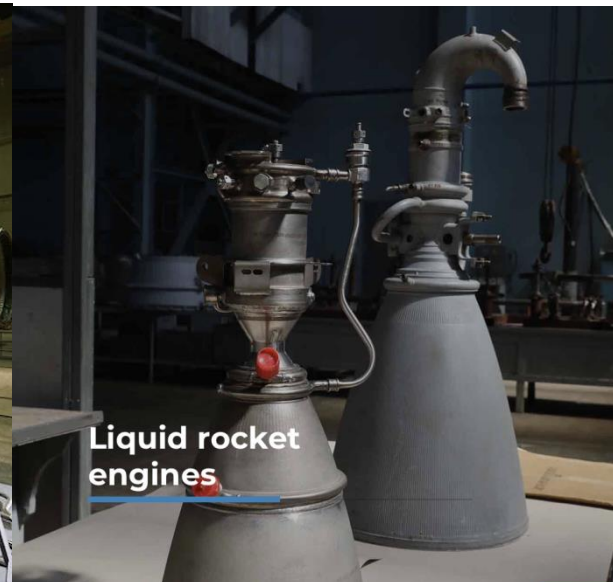
ロシアの空母は、ヴァリヤグの姉妹空母「アドミラル・クズネツォフ」のみ就役中。

- ソ連の全空母・軽空母・軍艦はウクライナ・ミコライエフ市の黒海造船工場で作製。
- 世界最大軍艦となる原子力空母ウリヤノフスクを製造中にウクライナが独立したため、未完成のまま解体。ただ、中国がロシアから設計図を入手していて、2艘建造予定、との由。



ウクライナの潜在資源 その3

- また、G7(特に日本)が「再び軍用への転用可能」と、「補給宇宙船軌道投入用」とする中国によるアントノフ225の買収反対表明中、アントノフ225の組み立てシステム・工場の製造ライセンスを中国に供与、現在北京郊外で稼働中。この度、爆破。
- ウクライナ中央銀行(NBU)は、中国による破綻国有銀行(ウクライナ復興開発銀行)の買収を一旦阻止したものの、結局中国はウクライナ復興開発銀行を買収。
- 中国(背後のロシア)、北朝鮮が国有Yuzhmash社製ロケット・エンジン技術を手(中国の宇宙ステーション「天宮」、月面基地建設用の資材運搬用ロケット開発、ロシアのソユーズ・ロケット用、北朝鮮のICBM用)。



ウクライナの潜在資源 その4

- 中国(背後のロシア)が2017年頃からMotor Sich社(先端ジェット・エンジン、航空機・ヘリコプター製造、航空運営会社)の株式を買い始め、2020年中に過半に迫りつつあったことにG7(特に米トランプ前政権、日本)が懸念を表明、ウクライナ保安庁(SBU)が株主捜査などを開始。
- NSDC(議長:ゼレンスキー大統領)決定(2021年1月18日)に基き、SBUが中国のMotor Sich社買収を決議する臨時株主総会(1月31日:米バイデン現政権下)開催を阻止。
→中国がUSD 5bioの賠償をウクライナに要求(2月2日)中。
- 北村国家安全保障局長とNSDCダニロフ書記長が電話会談(3月2日)。
- Motor Sich社を国有に戻すNSDC決定をゼレンスキー大統領が発表(3月12日)。
- ウクライナ・タラン国防大臣が来日、岸防衛大臣・宇都外務副大臣と会談(3月15日～17日、米オースチン国防長官・ブリンケン国務長官来日中)。
着任直後の中国駐イスラエル大使(前 ウクライナ大使)、公邸で死亡。
新任ウクライナ・カミシェフ駐中国大使、公邸で死亡。



NSDC of Ukraine @NSDC_ua · 3月2日

Secretary of the NSDC of Ukraine Oleksiy #Danilov held a telephone consultation with Secretary General of the National Security Council of Japan Shigeru Kitamura. The parties paid special attention to cooperation in the #cybersecurity sphere. bit.ly/3uUEP6n





ウクライナのインフラ



- ・ 税収・外準不足、政策金融制度欠如のため、老朽化したソ連時代の鉄道網・自動車道・ごみ、汚水処理設備などの更新が儘ならず

金融機能回復に時間が掛かり、政策金融制度もないため、上記老朽化したソ連時代のインフラの更新が儘ならない中、中国が地公体・破綻企業などにアプローチ。

- 黒海に面した海軍工廠が有るミコライエフ市にJICAの吊り橋計画が在ることを前提に、
 - 中国が吊り橋計画用地周辺を含むミコライエフ市街地の土地を全面的に押さえる。
- ロシアが本土南西から違法占領したクリミアを繋ぎ、クリミアを北上させ中国が実質支配するミコライエフ市に接続させる環黒海道路構想の北西部分の完成に邁進。
- キエフ市内・郊外の地下鉄新線・空港線新設・環状道路補修を中国が融資、汚水処理設備改修をJICAが円借款。
- 中国がロシアによるクリミア違法占領の影響で破綻した最大手太陽光発電会社を買収、ただし国有銀行には融資の返済はせず。



ウクライナの地理特性

- 西欧・北欧・中東・アフリカへ陸路・海路・河川交通の要衝
- ドナウ川: ウクライナの黒海河口からドイツまでの沿川10ヶ国(ウクライナ→ルーマニア→モルドバ→ブルガリア→セルビア→クロアチア→ハンガリー→スロバキア→オーストリア→ドイツ)を繋ぐ。ただし、中国がルーマニア内から黒海までの80キロ前後の運河・50隻強の河川貿易船を有償・無償支援、ルーマニアの河川・海洋貿易財積替港(コンスタンツァ市)に貿易財が集中、ウクライナの河川・海洋貿易財積替港(イスマイル市、レニ市)が機能喪失に。
- ダウガヴァ川: ラトビアのバルト海河口からベラルूस内まで南進、その後東進しロシアへ。

★ベラルूस内で両河川を運河で繋ぎ、バルト海と黒海を直結する構想★

- ドニプロ川: ウクライナの黒海河口からベラルूस内まで北進、その後東進しロシアへ。



ウクライナの国際関係

・ロシア・中国による著しい西進戦略

- ロシアによるクリミア違法占領、ウクライナ東部進駐、この度のウクライナ侵略。
- 中国の資金攻勢によるウクライナを含むユーラシア大陸西部辺境を取り込み、「一帯一路」戦略の実現。

★ ウクライナも含め、欧州で徴兵制復活の動きが活発化

★ フィンランド、スウェーデンがNATO加盟申請を検討開始

★ IMF・G7は、ロシアの西進戦略牽制上、構造改革推進を条件にウクライナを支援